

## 第 22 回長岡市スポーツ少年団軟式野球新人交流大会

### 開 催 要 項

- 1 主 旨 軟式野球を通じて、すべての団員が日ごろの活動成果を発揮し、一層の体力及び技術の向上を図るとともに、団員・団体相互に交流を深めることを目的とする。
- 2 主 催 (公財) 長岡市スポーツ協会 長岡市スポーツ少年団
- 3 共 催 長岡市 長岡市教育委員会
- 4 主 管 長岡市野球協議会学童部 長岡市野球連盟
- 5 協 賛 長岡市スポーツ用品専門店組合 (オオミヤスポーツ 小林スポーツ  
スポーツ吉岡 スポーツショップスズキン)
- 6 期 間 令和4年9月17日(土)～10月30日(日)  
※試合日時は、※各ブロックの運営会議でブロック毎に決定する。  
尚、感染防止(密を避ける)のため開会式・閉会式はなしとする。
- 7 会 場 市内小学校グラウンド 及び スポーツ広場
- 8 参加資格 本大会の主旨に賛同する、2022年度スポーツ少年団登録の小学5年生以下で編成されたチーム。(合同チームの参加も可)
- 9 試合方法 昨年と同じく希望するレベル別(トップ、ミドル、ビギナー)リーグ交流戦方式とする。(1リーグ3～4チームでリーグ編成をする。)
- 10 参加料 無料
- 11 申込み 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、8月27日(土)まで下記にメール提出すること。

<申 込 先>

長岡市野球協議会学童部事務局 担当 桑原

メールアドレス [koshiji.jr.bc@gmail.com](mailto:koshiji.jr.bc@gmail.com)

<問い合わせ先>

長岡市野球協議会学童部 坂谷 TEL 090-8618-0491 FAX 29-0801

#### 12 ブロック編成

- (1) ブロック編成については、申込み(自己申告制)のあったレベルを勘案し、チームを構成する児童の学年別人数を考慮し、なるべく多くの団員が同等レベルのチームと交流を図れるようにブロック編成会議で検討しブロック運営会議時抽選する場合もあり得る。
- (2) ブロック編成会議は、8月30日(火)長岡市野球協議会学童部役員で行う。

### 13 ブロック運営会議

運営（試合会場、日程、審判 etc）に関しては各ブロックに一任します。

上記内容の調整（抽選の可能性もあり）となりますので各チーム1名は出席すること。

日時：令和4年9月5日（月） 19：00 ～

場所：さいわいプラザ3階 講座室

### 14 試合規定

- (1) 2022年度公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携に準じ、本大会要項によって行う。
- (2) 7イニングスまたは試合時間1時間30分で行う。（1時間30分を超えて新たなイニングに入らない。）
- (3) 7回終了または終了時間を過ぎて同点の場合、延長戦は行わず、タイブレーク方式を採用し継続打順で無死一・二塁から行う。
- (4) コールドゲームは5回以降7点差及び3回10点差のある場合とする。
- (5) 審判員が5回終了以前に、天候、日没等の理由により試合続行不可能と認めた場合は別日程で継続試合とする。
- (6) 守備の時間が長い場合（概ね20分）には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設けることとする。（試合時間には含まない。）
- (7) 投手の投球制限を1日70球4年生以下の投手は60球とする。（途中70（60）球を超える場合はその打者が完了するまでの投球とする。）
- (8) 試合開始前及び終了後の対面整列のあいさつは実施せずベースライン上での前整列で行う。
- (9) 全選手にリーグ戦の中のいずれかの試合で1回は出場機会を与えるよう努めること。  
（低学年の出場の際は安全性を双方配慮して下さい）
- (10) 審判については、各リーグに一任する。

### 15 注意事項

- (1) 打者（次打者も含む）と走者及びランナーコーチは、危険防止のため全日本軟式野球連盟公認（SGマーク入り）の両側耳付ヘルメットを必ず着用すること。
- (2) 捕手は危険防止のため、全日本軟式野球連盟公認マスク（スロートガード付き、一体型も可）レガース、プロテクター、フェールカップ及びヘルメットを必ず着用すること。
- (3) 監督、コーチはユニホームを着用すること。背番号は監督30番、コーチ28・29番、主将10番に統一し、選手は0番から99番までとすること。
- (4) 選手交代の申入れは監督とし、必ずウィンドブレーカーを脱いで通告すること。
- (5) 塁審は運動靴を履き、塁審にふさわしい服装（体操着等・長ズボン）野球帽を着用すること。
- (6) ボールボーイは試合チームから各2人出すこと。（登録選手に限らない）
- (7) ベンチは試合会場に近いチームを1塁側とする。なお、監督、コーチ、選手の他に、スコアラー1名及び熱中症対策として、保護者2名以内をベンチに入れることができる。
- (8) ベンチ内でのメガホンの使用は1個に限る。
- (9) 大会中に発生した事故などについては、主催者は一切の責任を負わないので、参加者は必ずスポーツ傷害保険等に加入し、各チームとも十分注意すること。
- (10) 大会当日は各チーム団旗を用意すること。
- (11) コロナ感染防止及び熱中症の防止のため飲料水は、各個人で不足の無いよう準備すること。
- (12) 試合参加チームは当日の健康チェックシートを本部に提出すること。  
※チェックシートは各リーグの代表者が取りまとめ、試合結果の報告とともに長岡市スポーツ少年団事務局へ提出すること。
- (13) 試合で使用するボールは、各チーム3個持ち寄りとする。
- (14) 試合会場では練習を含む公式球以外（プラボール、サンドボールなど）の持ち込みと使用を禁止する。

尚 コロナ感染状況によっては大会中であっても中止する場合もあり得ること承知願います。